

令和6年度 第2回松本市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会 会議録

日 時	令和6年11月6日（水） 午後1時30分から午後3時まで
会 場	松本市役所 東庁舎3階 議員協議会室
出席者	委員8名（欠席者4名）
次 第	1 開会 2 あいさつ 3 会議事項 (1) 報告事項 ア 地域密着型サービス事業者等の指定について イ 令和7年度整備予定のサービス事業者の公募結果について (2) 協議事項 ア 特定施設入居者生活介護（混合型）事業予定者の選定について イ 令和7年度広域型介護老人福祉施設の施設整備について 4 その他 5 閉会
あいさつ	高木高齢福祉課長があいさつをした。
会議事項	3 会議事項 (1) 報告事項 ア 地域密着型サービス事業者等の指定について、事務局から資料に基づき説明があった。 【質疑応答】 なし イ 令和7年度整備予定のサービス事業者の公募結果について、事務局から資料に基づき説明があった。 【質疑応答】 なし (2) 協議事項 ア 特定施設入居者生活介護（混合型）事業予定者の選定について、事務局から資料に基づき説明があった。 【資料に関する質疑応答】 なし

【プレゼンテーション】（13:49～13:59）

応募法人によるプレゼンテーションが行われた。（10分間）

【質疑応答】

委員長は、委員から意見・質問を求めた。

《委員長》

プレゼンテーション及び質疑応答の終了を告げ、応募法人は退出した。

【審査】

委員は審査評価票の記入をした。

《委員長》

審査評価票の回収後、協議事項2点目の審議に入ることを告げた。

イ 令和7年度広域型介護老人福祉施設の施設整備について、事務局から資料に基づき説明があった。

【質疑応答】

《委員》

特養は入所できる人が限られること、住宅型有料老人ホームやサ高住といった様々な住まいがあることから特養入所にあたり困る状況ではないと感じるため、今回の協議内容でよいのではないか。

《委員》

委員がおっしゃるようにサ高住等が増えているのでよいと思う。

《委員》

他に需要があるという考え方であればよいと思う。ニーズに合わせて進めていってほしい。

《委員長》

協議事項のため、賛成の方は挙手をお願いします。

【委員全員挙手】

《委員長》

では先ほどの事業予定者の選定について、事務局から結果報告をお願いします。

	《事務局》 結果報告をした。 《委員長》 報告のとおり、審査方法に基づいた結果となる。 今後は事務局の方で進める。 本日の報告事項及び審議事項は以上となる。 これで議事を終了する。 《事務局》 2040年から高齢者人口が減少する見通しであること、コロナ禍、介護人材不足の様々な要因から第8期計画では計画どおりの整備とはいかなかった。厳しい時代が続くかと思う。来年は第10期計画の意向調査も始まるため、最新の動向を掴み、介護事業者との意見調整をしながら進めたい。 また、今回審査した事業者は候補者であり、最終的な判断は市で行うことを述べた。
その他	4 その他 なし
閉会	5 閉会